

Ⅱ. 総 会 資 料

1. 協会賞（2011 年度審査決定：2012 年度表彰）

(1) 受賞

① 広島修道大学図書館

業績 「明治法曹文庫」の関連事業
種別 第1部賞「図書館・情報学の研究・調査業績」
図書館事業部門（協会賞授与規程第3条（2））

（採択理由）

- ・ 推薦された事業のなかの「明治法曹文庫の概要」は、他機関から譲与された資料群の文庫構築に至る経緯を詳細に辿っており、広く他大学においても参考になる資料である。
- ・ 開学 50 周年を機に、明治法曹文庫のさらなる充実と広報をはかり、労作「明治法曹文庫目録増補改訂版」を刊行したこと、展示会、講演会等の多彩な取り組みをおこなったことは協会賞に値すると評価する。
- ・ 従って、協会賞審査の申し合わせ事項の採択可否ポイント（1）の（ア）と（エ）に該当すると判断し、協会賞に採択する。なお、採択については、「明治法曹文庫の概要」を何らかの形で公表することを条件とする。
- ・ 補足 「明治法曹文庫」を今後も充実・発展されるよう期待する。

② 創価大学中央図書館

業績 創価大学全学読書運動 Soka Book Wave
種別 第1部賞「図書館・情報学の研究・調査業績」
図書館事業部門（協会賞授与規程第3条（2））

（採択理由）

- ・ 推薦された事業は、多様な工夫を施した図書館の読書活動であり、一般的なリテラシー教育よりも読書に重点をおいて事業を展開していることが評価できる。
- ・ 同様の読書活動は多くの大学図書館で試みられているが、当該図書館はホームページ等で多面的な情報提供をしている点で読書活動に貢献すると同時にあらゆる手法を用いて、読書活動を長期に渡って息切れせずに実施している点が評価できる。
- ・ 従って、協会賞審査の申し合わせ事項の採択可否ポイント（1）の（ア）と（イ）に該当すると判断し、協会賞に採択する。
- ・ 補足 長期的な活動であるため、活動内容の定期的な見直しが必要であると思われる。今後の充実・発展に期待する。

(2) 審査経緯

2012 年 1 月 31 日の受賞候補者の推薦締め切り日までに 3 件の応募があり、2 月 24 日開催の 2011 年度第 1 回協会賞審査委員会にて審査した結果が、3 月 9 日開催の 2011 年度第 2 回東西合同役員会に答申され、同役員会において協議した結果、上記 2 件を 2011 年度協会賞に「採択」と決定した。

(参考)

「申し合わせ事項」の採択の可否ポイント

「『協会賞』の審査にあたっての協会賞審査委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項（2011年度第1回東西合同役員会承認）」より抜粋

当面、下記の「採択可否のポイント」および過去の審査における採択の状況をもって今後の判断基準とし、かつ、推薦されるときを目安に資することにする。

(1) 規程第3条の第1部（図書館・情報学の研究・調査業績）

採択可否のポイント

- (ア) 創意工夫がみられること。そのノウハウが各加盟館において多大に生かされることが想定されるものであること。建造物にかかわる内容の場合も同様とする。
- (イ) 研究活動が長年にわたっている場合、その成果が集積され推薦年度に評価できる一定の成果がみられること。
- (ウ) 過去に複数論文を発表していて、推薦年度において発表された論文が同種のテーマであり、かつ、その内容がユニークなうえに将来に対して示唆に富んだものであること。
- (エ) 調査業績の結果が、多くの大学図書館において参考に資せると思料できること。
- (オ) ハンドブックのように世に出ることによって、各種図書館殊に大学図書館において大変役立つものと思われること。

なお、刊行物または論文が当該推薦にかかる時、これが本協会の研究助成を受けて刊行または掲載されている場合であっても協会賞の授与対象とする。

2. 研究助成（2012年度助成対象：2011年度決定）

（1）神戸学院大学図書館

種 別：機関研究

代表者：神戸学院大学図書館長 春藤 久人

1) 研究テーマ

『図書館留学；教職協働の学習支援への取り組み
～語学力の向上に向けて～』

2) 助成期間：1年（2012年4月1日～2013年3月31日）

（2）湘南工科大学メディア情報センター

種 別：機関研究

代表者：大谷 真

1) 研究テーマ

「Moodle等のICTツールを活用した学習支援活動の研究」

2) 助成期間：2年（2012年4月1日～2014年3月31日）

3. 協会会務報告（2011年度）

（1）加盟校について

①2011年度加盟校数（2011年4月1日付、2011年9月1日承認）

東地区 264校

西地区 263校

合計 527校

②加盟館名称変更（2011年4月1日～2012年3月31日）

東地区

文化女子大学図書館

→ 文化学園大学図書館

東京家政学院大学附属図書館

→ 東京家政学院大学附属図書館（大江記念図書館）

苫小牧駒澤大学図書館情報センター

→ 苫小牧駒澤大学図書館学術情報センター

西地区

皇學館大学附属図書館（伊勢学舎） 皇學館大学附属図書館（名張学舎）

→ 皇學館大学附属図書館

中京学院大学総合メディアセンター

→ 中京学院大学図書メディアセンター

大阪国際大学総合メディアセンター（図書館）

→ 大阪国際大学図書館

吉備国際大学附属図書館

→ 吉備国際大学・吉備国際大学短期大学部附属図書館

広島文化学園大学図書館

→ 広島文化学園図書館

長崎外国語大学・長崎外国語大学短期大学教育研究メディアセンター

マルチメディア・ライブラリー

→ 長崎外国語大学教育研究メディアセンター

（2）総会・研究大会

①第72回（2011年度）総会

日時：2011年9月1日（木）

場所：早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

報告事項：

1. 会務報告
2. 委員会報告
3. 協会関連事項報告
4. 役員校、委員会および協会関連団体委員

協議事項：

1. 2010年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援（案）

3. 2011 年度事業計画(案)
4. 2011 年度一般会計・特別会計予算(案)
5. 協会賞授与規程および「協会賞」審査にあたっての申し合わせ事項の改訂 (案)
6. 新規加盟校および脱退校 (案)

記念講演：

「日本の漢字と早稲田大学図書館」 早稲田大学社会科学部教授 笹原 宏之

②研究大会

日 時：2011 年 9 月 2 日 (金)

場 所：早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

1. 2010年度海外集合研修報告

日本社会事業大学附属図書館	八神 加奈
中央大学図書館	永井 夏紀
立教大学図書館	森本香奈子

2. 研究助成発表

1) 「ラーニングコモンズの要素分析ー日本における導入を前提としてー」

西南学院大学図書館	相田芙美子
	山下 大輔
	渡邊 浩之

2) 「小規模大学図書館の特性を活かした学生との協働による学びのコミュニティ形成ー読書ボランティア養成を通じた学生の読書環境の充実：事例研究ー」

長崎ウエスレヤン大学附属図書館 植松 久子

3. 講演・パネルディスカッション

演 題：「学術情報基盤の要としての大学図書館の整備について」

講演者：羽入佐和子（お茶の水女子大学学長、文部科学省科学技術・学術審議会

学術分科会研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会専門委員）

丸山 修一（文部科学省研究振興局情報課 学術基盤整備室室長補佐）

パネルディスカッション

羽入佐和子（お茶の水女子大学学長、文部科学省科学技術・学術審議会

学術分科会研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会専門委員）

丸山 修一（文部科学省研究振興局情報課 学術基盤整備室室長補佐）

田中 康雄（株式会社クレオテック常務取締役）

三上 耕一（明治学院大学図書館次長）

モデレータ 中元 誠（早稲田大学図書館事務部長）

(3) 東西合同役員会

①第1回東西合同役員会

日 時：2011 年 8 月 31 日 (水)

場 所：早稲田大学 総合学術情報センター 3 階 第1会議室

報告事項：

1. 協会会務報告（2011年4月～7月）
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - ①研究助成委員会
 - ②国際図書館協力委員会
 - ③協会ホームページ委員会
5. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会
 - ②日本図書館協会
 - ③後援・共催
6. 協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
7. 2011年度行事・会議予定について

協議事項：

1. 2010年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援（案）
3. 2011年度事業計画（案）
4. 2011年度一般会計・特別会計予算（案）
5. 協会賞授与規程および「協会賞」審査にあたっての申し合わせ事項の改訂（案）
6. 新規加盟校および脱退校（案）
7. 2012年度研究助成課題研究テーマ
8. 第73回（2012年度）総会・研究大会について

懇談事項：

1. 第72回（2011年度）総会・研究大会について
2. 「委員会活動費」の予算・決算上の扱い
3. 会報発送の簡素化と保存部数の検討

②第2回東西合同役員会

日 時：2012年3月9日（金）

場 所：東京ガーデンパレス 天空の間

報告事項：

1. 協会会務報告（2011年8月～2012年2月）
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - ①協会賞審査委員会
 - ②研究助成委員会
 - ③国際図書館協力委員会

- ④協会ホームページ委員会
- 5. 会長校から委員会への検討依頼
(協会ホームページ委員会、研究助成委員会、国際図書館協力委員会)
- 6. 寄贈資料搬送事業実施要領改訂について
- 7. 【国公私】JUSTICE の安定的・持続的な活動体制の確立に向けて
- 8. 日本図書館協会における「公益社団法人」移行に伴う変更について
- 9. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会
 - ②国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
 - ③後援・共催
- 10. 協会役員校、委員会および協会関連団体委員
- 11. 2012年度行事・会議予定(案)

協議事項：

- 1. 2011年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込について
- 2. 協会ホームページの充実について
- 3. 国際図書館協力委員会プログラム運営の効率化
- 4. 「委員会活動費」の取り扱いの変更(案)
- 5. 私立大学図書館協会資料の保存と「会報」の発送(案)
- 6. 2012年度事業計画(案)
- 7. 2012年度一般会計・特別会計予算(案)
- 8. 第73回(2012年度)総会・研究大会について
- 9. 2011年度協会賞について
- 10. 2012年度研究助成について

懇談事項：

- 1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について
- 2. 館長リレーメッセージについて

(4) 常任幹事会

①第1回常任幹事会

日 時：2011年4月18日(月)

場 所：立教大学池袋キャンパス 12号館2階会議室

報告事項：

- 1. 協会会務報告
 - (1) 加盟校数
 - (2) 加盟館名称変更
 - (3) 加盟校への書類等の送付
 - (4) 協会会報第135号の発行
- 2. 委員会報告
 - (1) 国際図書館協力委員会

3. 協会関連事項報告
 - (1) 日本図書館協会
4. 2011 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員
5. 2011 年度行事・会議予定

協議事項：

1. 2010 年度一般会計・特別会計決算（案）
2. 2011 年度事業計画（案）
3. 2011 年度一般会計・特別会計予算（案）
4. 第 72 回（2011 年度）総会・研究大会
5. 協会賞授与規程および「協会賞」の審査にあたっての申し合わせ事項の改訂
6. 2011 年度、首都圏で予定されている行事の開催
7. 東日本大震災被災地域にキャンパスを置く大学図書館への支援

懇談事項：

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出
2. その他
 - (1) 新規加盟校の活動開始時期

②第 2 回常任幹事会

日 時：2011 年 7 月 22 日（金）

場 所：関西大学 総合図書館 第 2 会議室

報告事項：

1. 2011 年度研究大会のプログラム変更
2. 総会資料の第 1 回常任幹事会以降の変更
3. 被災校支援（ブックリターン搬送）

協議事項：

1. 「SCOAP³協力表明」への賛同

③第 3 回常任幹事会

日 時：2011 年 12 月 2 日（金）

場 所：広島修道大学 図書館会議室

報告事項：

1. 協会会務報告（2011 年 8 月～11 月）
 - ①加盟校数
 - ②館名変更
 - ③未加盟校への勧誘
 - ④加盟校への書類等の送付
 - ⑤会報の刊行
 - ⑥「私立大学図書館協会史」のデジタル化およびホームページでの公開
2. 東地区部会会務報告（2011 年 8 月～11 月）

3. 西地区部会会務報告（2011年8月～11月）
4. 委員会報告（2011年8月～11月）
 - ①協会賞審査委員会
 - ②研究助成委員会
 - ③国際図書館協力委員会
 - ④協会ホームページ委員会
5. 協会関連事項報告
 - ①国公立大学図書館協力委員会(実施予定)
 - ②国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会（実施予定）
 - ③後援・共催事項
6. 2011年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員
7. 2012年度末までの行事・会議予定（案）
8. 会長校から委員会への検討依頼
（協会ホームページ委員会、研究助成委員会、国際図書館協力委員会）
9. 【国公私】JUSTICEの安定的・持続的な活動体制の確立に向けて
10. 日本図書館協会における「公益社団法人」移行に伴う変更

協議事項：

1. 2011年度一般会計・特別会計支出状況ならびに決算見込
2. 協会ホームページの充実
3. 寄贈資料搬送事業実施要領改訂（案）
4. 2012年度事業計画（案）
5. 2012年度一般会計・特別会計予算（案）
6. 第73回（2012年度）総会・研究大会

懇談事項：

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出
2. 国際図書館協力委員会2012年度実施事業
（海外集合研修、国際シンポジウム等）
3. 「委員会活動費」の予算・決算上の扱い
4. 「会報」の保存と発送の簡易化
5. 東西部会 館長懇話会の活性化

(5) 「SCOAP³協力表明」への賛同

国公立大学図書館協力委員会で協議された「SCOAP³」について、本協会では第2回常任幹事会において、他の協会・協議会とともに賛同を表明することを決定し、第72回総会・研究大会にて報告した。

(6) 会報の刊行

- ・第136号は、2011年9月8日に刊行した。
- ・第137号は、2012年3月14日に刊行した。

- ・偶数号には東地区・西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載し、奇数号には総会・研究大会報告を掲載している。

(7) 「東日本大震災」被災地加盟館への支援

支援対象館を、厚生労働省が 2011 年 3 月 24 日に「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震にかかわる災害救助法の適用について（第 11 報）」で報じた適用市町村のうち、東京都（帰宅困難者発生）を除く市町村に所在する（分館等を含む）図書館とした。

- ① 支援対象館の年会費免除（37 校）
- ② 支援対象館の 2011 年度総会・研究大会特別招待（総会 16 名、研究大会 21 名、意見交換会 13 名）
- ③ アンケートの実施と支援策検討

(a) アンケートの実施

4 月 28 日、東地区加盟館 260 館（中央館）にアンケートを送付、回答数 289 館（中央館・分館）

（「私立大学図書館協会による東日本大震災への対応と東地区加盟館へのアンケート結果」『大学図書館研究』94 号に報告）

(b) アンケートをふまえての支援策検討

具体的な支援希望として、千葉科学大学図書館（千葉県銚子市）より「津波により、ブックリターンが破損し、完全に修理は不能。中古でもお譲りいただけるものがあれば欲しい」との回答が寄せられたため、一斉メールで全加盟館にブックリターン譲渡を呼びかけたところ 3 校より譲渡の申し出があり、調整の結果、松本歯科大学図書館（長野県塩尻市）より、ブックリターンの譲渡を受けることとなり、2011 年 7 月下旬に搬送した。搬送経費を協会事業費より支出。

④ 支援情報の発信

4 月 14 日、「東日本大震災で被災された地域の大学図書館に対する支援」を協会 Web ページより発信。22 の図書館および地区協議会の利用支援サイトをまとめた。

(8) 「私立大学図書館協会史」のデジタル化およびホームページでの公開

2011 年度事業計画にあげていた私立大学図書館協会史「東京私立大学図書館協議会より第十五回総会まで」（1956）を PDF 化し、デジタルアーカイブとして私立大学図書館協会のホームページに 2011 年 11 月 28 日に掲載した。

4. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会報告

第1回委員会

日 時：2012年2月24日（金）

場 所：関西学院大学図書館

協議事項

1. 2011年度協会賞の審査（応募3件）
2. その他

(2) 研究助成委員会報告

1) 委員会について

①第1回委員会

日 時：2011年5月27日（金）

場 所：立教大学 池袋キャンパス 12号館

報告事項：

1. 2010年度特別会計決算
2. 2011年度特別会計予算案

協議事項：

1. 委員長の選出
2. 課題研究のテーマ
3. 海外図書館事情調査
4. 今後のスケジュール

②第2回委員会

日 時：2012年1月27日（金）

場 所：立教大学 池袋キャンパス 12号館

報告事項：

1. 今後のスケジュール

協議事項：

1. 研究助成の審査（応募5件）
2. 2011年度特別会計決算および2012年度特別会計予算
3. 会長校からの検討依頼
4. その他

(3) 国際図書館協力委員会報告

1) 委員会について

①第1回委員会

日 時：2011年5月13日（金）

場 所：立教大学 池袋キャンパス 12号館

報告事項：

1. 国際図書館協力特別会計 2010年度決算

2. 国際図書館協力特別会計 2011 年度予算案

協議事項：

1. 委員長の選出
2. 寄贈資料搬送事業
3. 海外派遣研修
4. 海外集合研修
5. 国際図書館協力シンポジウム
6. 海外認定研修
7. 国際図書館協力基金への支援依頼
8. 今後の意見交換会のあり方

②第 2 回委員会

日 時：2011 年 7 月 1 日（金）

場 所：慶應義塾大学 日吉キャンパス

報告事項：海外派遣研修

協議事項：

1. 寄贈資料搬送事業
2. 海外派遣研修の経費支払い
3. 海外認定研修
4. 国際図書館協力基金への支援依頼
5. 国際図書館協力シンポジウム
6. 海外集合研修
7. NII 短期研修への講師派遣依頼

③第 3 回委員会

日 時：2011 年 10 月 3 日（月）

会 場：慶應義塾大学 日吉キャンパス

報告事項：

1. 委員の交代
2. 2012 年度海外派遣研修の募集開始

協議事項：

1. 2011 年度海外集合研修参加者選定
2. 今後の海外集合研修のあり方
3. 2011 年度第 2 回寄贈資料搬送事業募集開始
4. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
5. 海外認定研修の東地区からの参加者の報告機会
6. 海外派遣研修の報告（研修終了から研究大会までの間の期間）

④第 4 回委員会

日 時：2011 年 11 月 22 日（火）

会 場：慶應義塾大学 日吉キャンパス

報告事項：

1. 事務局の交代

2. 2011 年度国際図書館協力基金入金状況
3. 2011 年度第 2 回寄贈資料搬送事業の応募状況
4. 2011 年度海外認定研修の応募状況
5. モーテンソンセンターとの協定
6. 2011 年度海外集合研修参加者に対する事前説明会

協議事項：

1. 2012 年度海外派遣研修参加者選定
2. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
3. 「海外集合研修」「海外派遣研修」「海外認定研修」の実施方法・目的・内容、申込み方法、研修後の報告などの見直し、各事業の効率化・合理化

⑤第 5 回委員会

日 時：2011 年 12 月 22 日（木）

会 場：関西学院大学 上ヶ原キャンパス

報告事項：

1. 2011 年度国際図書館協力基金入金状況
2. モーテンソンセンターとの協定締結
3. 寄贈資料搬送事業実施要領の改訂
4. 2011 年度海外集合研修参加者の帰国

協議事項：

1. 2011 年度第 2 回寄贈資料搬送事業の採択
2. 2011 年度海外認定研修の採択
3. 2011 年度海外認定研修の第 2 次募集
4. 今後の海外認定研修の対象者
5. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
6. 「海外集合研修」「国際図書館協力シンポジウム」の企画・実施方法等の見直し

⑥第 6 回委員会

日 時：2012 年 2 月 22 日（水）

会 場：明治学院大学 白金キャンパス

報告事項：

1. 2011 年度国際図書館協力基金入金状況
2. 2011 年度各事業進捗状況

協議事項：

1. 2011 年度予算執行状況と来年度予算申請
2. 2012 年度第 1 回寄贈資料搬送事業の募集について
3. 2012 年度国際図書館協力シンポジウムの実施
4. 海外派遣研修の報告
5. 今後の海外集合研修の運営
6. 国際交流基金からの海外向け資料寄贈に関する協力依頼について

2) 実施事業

① 寄贈資料搬送事業

第1回搬送事業（募集期間 2011年4月1日～5月31日）

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額
1	国際大学松下図書・情報センター	Institute of Rural Development Planning (カンザニア)	200	10	64,000円
2	京都産業大学図書館	清華大学外国語学部日本語学科(中国)	279	24	250,000円

第2回搬送事業（募集期間 2011年10月7日～11月30日）

	寄贈校	寄贈先	冊数	個数	見積額
3	国際大学松下図書・情報センター	Institute of Rural Development Planning (カンザニア)	200	10	64,000円
4	東海大学付属図書館	仁荷大学静石学術情報図書館(韓国)	577	25	239,000円
5	淑徳大学みずほ図書館	International Japanese Culture Institution 123 Library (カンボジア)	1,263	19	146,600円
6	龍谷大学図書館	Hasanuddin University Library (インドネシア)	481	14	109,710円

※2,4は株式会社カルチャー・ジャパンに依頼、その他は日本郵便に依頼

② 2011年度海外派遣研修（イリノイ大学モーテンソンセンター）

日程：2011年5月30日（月）～6月22日（水）

終了後、ニューオーリンズでのALA大会に参加し7月1日に帰国

派遣者：文教大学越谷図書館 鈴木正紀

③ 2011年度海外集合研修

日程：2011年12月4日（日）～12月11日（日）

テーマ：『米国のラーニングコモンズと伝統的な大学の図書館を巡る』

訪問先：University of Massachusetts、Amherst College、Mount Holyoke College、Smith College、Dartmouth College、Harvard University、Boston College

参加者：

大原 佳世	京都光華女子大学図書館
豊田 哲也	立命館大学図書館
杉本 正武	成城大学図書館
池口真梨子	同志社大学図書館
島田 貴司	立正大学情報メディアセンター
村上 孝弘	龍谷大学図書館
中岡 妙子	甲南女子大学図書館
船津 幸子	東洋大学図書館

④2011 年度海外認定研修

募集期間 : 2011 年 7 月 8 日 (金) ~ 11 月 30 日 (水)

助成対象 : 2010 年 4 月 1 日 ~ 2011 年 10 月 31 日までに行った調査・研修

研修方法 : 旅行等の機会を活かして、海外の図書館事情を調査する。あるいは海外で図書館に関する研修に参加する。

採択者

	氏名	所属機関	テーマ
1	高島 豊	獨協大学図書館	ドイツの大学図書館見学と利用者サービスの調査
2	田中 麻巳	立正大学情報メディアセンター (図書館)	ブルネイ・ダルサラーム国の大学図書館におけるサービス内容と実態
3	伊藤 幸江	関西学院大学図書館	北米(カナダ)における情報環境の変化の調査
4	川邊 蓉子	藤女子大学図書館	セネガルの図書館調査
5	藤懸 徳仁	亜細亜大学図書館	中華民国の大学図書館の現状を知る
6	青木 海青子	神戸山手大学・神戸山手短期大学図書館	みせる図書館 図書館展示について:アイルランドの図書館を見学して

⑤2012 年度海外派遣研修参加者募集

募集期間 : 2011 年 9 月 1 日 (木) ~ 10 月 28 日 (金)

派遣先 : イリノイ大学モーテンソンセンター

派遣予定者: 聖路加看護大学図書館 佐藤晋巨

派遣予定期間: 2012 年 5 月 26 日 (土) ~ 6 月 19 日 (火)

3) その他

- ①海外集合研修の見直し
- ②国際図書館協カシンポジウムの見直し

(4) 協会ホームページ委員会

1) 委員会について

①第 1 回委員会

日 時: 2011 年 4 月 25 日 (月)

場 所: 関西大学 総合図書館

報告事項:

1. 私立大学図書館協会ならびに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況
2. WWW 情報資源提供サービスの概要及び利用申請手続き

協議事項:

1. 委員長の選出および役割分担
2. 東日本大震災で被災された地域の大学図書館に対する支援ページの公開
3. 2011 年度活動内容

②第2回委員会

日 時：2011年7月15日（金）

場 所：広島工業大学 三宅の森 Nexus21

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会の HP 更新等状況
2. 私立大学図書館協会東地区総会、西地区総会
3. 「東日本大震災被災地域加盟館に対する支援」 ページでのアンケート結果公開

協議事項：

1. 会長校からの依頼事項
 - ・加盟校からの要望（双方向の情報伝達、動画配信）
 - ・業務委託化及びリニューアル
2. 協会 HP への新規設置 Web ページ

③第3回委員会

日 時：2011年11月18日（金）

場 所：明治大学駿河台キャンパス 中央図書館

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告
2. 東西合同役員会・総会報告

協議事項：

1. ホームページのリニューアルプラン
 - ・企業2社によるプレゼンテーション及び質疑
 - ・提案内容の評価
2. リニューアルに係わる今後のスケジュール
3. その他

④第4回委員会

日 時：2012年2月24日（金）

場 所：立命館大学衣笠キャンパス 至徳館 302 会議室

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会 HP の更新等状況報告
2. リニューアルに係わるヒアリングの進捗状況

協議事項：

1. 新ホームページの仕様
2. リニューアルに係わる業務委託契約
3. その他

2) WWW情報資源提供サービス利用状況報告 (2012年2月10日現在)

① 有料レンタルサーバの契約

- ・契約期間 : 年間契約
- ・契約ディスク容量 : 1TB (使用可能容量 900GB)
- ・使用量 : 3.13GB

・残容量 : 896.87G B

② 情報資源利用状況

- ・ホームページ設置スペースサービス : 20 団体
- ・代表者宛メールアドレスサービス : 25 団体
- ・構成員用メーリングリストサービス : 31 団体

5. 協会関連事項報告

(1) 国公立大学図書館協力委員会報告

1) 委員会について

①第70回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2011年7月22日（金）

場 所：関西大学 千里山キャンパス尚文館

報告事項：

1. 委員長館会務
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会
3. 「大学図書館研究」編集委員会
4. 大学図書館著作権検討委員会
5. シンポジウム企画・運営委員会
6. GIFプロジェクトチーム
7. ICOLC関連
8. JUSTICE関連
 - (1) 国際図書館コンソーシアム連合（ICOLC関連）
 - (2) JCOLC関連
9. その他
 - (1) 国立大学図書館協会関連
 - (2) 公立大学協会図書館協議会関連
 - (3) 私立大学図書館協会関連
 - (4) 国立国会図書館協会関連
 - (5) 日本図書館協会大学図書館部会関連

協議事項：

1. SCOAP³への協力
2. 次期委員長館の選出

② 第71回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2011年12月8日（木）

場 所：筑波大学 東京キャンパス文京校舎3階会議室337

報告事項：

1. 委員長館会務報告
 - (1) 事務引継
 - (2) 出席者一覧、協力委員会名簿、専門委員会名簿
 - (3) 平成23年度第1回常任幹事会
 - (4) 第14回国立国会図書館と大学図書館との連絡会
第12回学位論文電子化の諸問題に関するワーキング・グループ
 - (5) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告

5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIFプロジェクト関連報告
7. 学位論文電子化に関するワーキング・グループ進捗報告
8. 国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 報告
9. 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告
10. SCOAP³報告
11. その他

協議事項：

1. 平成22年度決算報告（案）ならびに監査報告について
2. 平成23年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. 国公立大学図書館協力委員会におけるGIFの位置づけについて
5. JUSTICEの「安定的・持続的な活動体制の確立に向けて」について
6. その他

2) JUSTICE の発足 2011年4月1日

(2) 日本図書館協会報告

①2011年度第1回評議員会

日 時：2011年5月26日（木）

場 所：日本図書館協会 2階研修室

報告事項：

1. 理事会、常務理事の互選

協議事項：

1. 2010年度会務報告案
2. 2010年度決算報告案
3. 2010年度監査報告
4. 顧問の推挙、参与の委嘱
5. 公益社団法人への移行

②第33期第1年次（2011年度）定期総会

日 時：2011年5月27日（金）

場 所：日本図書館協会

協議事項：

1. 2010年度会務報告案
2. 2010年度決算報告案
3. 公益社団法人への移行

③2011年度第2回評議員会

日 時：2011年12月2日（金）

場 所：日本図書館協会 2階研修室

報告事項：

1. 理事会報告について

協議事項：

1. 2010年度決算の修正案について
2. 2011年度補正予算案について
3. 公益法人移行について

内閣府の指摘等を受けた定款案の修正

④2011年度第3回評議員会

日 時：2012年3月16日（金）

場 所：日本図書館協会 2階研修室

協議事項：

1. 2012年度事業計画案について
2. 2012年度予算案について
3. 公益法人移行について
4. その他

(3) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会について

日 時：2011年12月8日（木）

場 所：国立国会図書館 本館総務課第1会議室

懇談会次第：

1. 開会あいさつ
2. 国立国会図書館と大学図書館との連絡会活動報告
3. 国立国会図書館長による基調報告
4. 国公立大学図書館協力委員会委員長による基調報告
5. 意見交換
6. 閉会あいさつ

(4) 後援・共催事項

①平成23年度第97回全国図書館大会の後援

日 時：2011年10月13日（木）～14日（金）

場 所：調布市グリーンホール他

主 催：日本図書館協会

後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要

②第5回資料保存シンポジウム共催シンポジウムの後援

日 時：2011年10月25日（火）

場 所：江戸東京博物館大ホール

テ ー マ：「資料を護り継ぐー平時も、非常時もー」

主 催：情報保存研究会・日本図書館協会

後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要

③第13回図書館総合展の後援

日 時：2011年11月9日（水）～11日（金）

場 所：パシフィコ横浜

主 催：図書館総合展運営委員会
企画・運営：株式会社カルチャー・ジャパン
後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要

6. 2012年度私立大学図書館協会役員校、委員会および協会関連団体委員

(下線部は2011年9月1日以降の異動を示す)

(1) 役員校

会長校	立教大学	
東地区部会		
部会長校	明治学院大学	
理事校	東京農業大学	(研究部担当)
〃	日本女子大学	(分科会更新担当・会報担当)
〃	神奈川大学	(分科会月例担当)
〃	酪農学園大学	(東北・北海道地区担当)
監事校	青山学院大学	(前部会長校)
西地区部会		
部会長校	広島修道大学	(中国・四国地区協議会)
理事校	中京大学	(東海地区協議会)
〃	奈良大学	(京都地区協議会)
〃	桃山学院大学	(阪神地区協議会)
〃	広島工業大学	(中国・四国地区協議会・会則第13条第2項)
〃	熊本学園大学	(九州地区協議会)
監事校	関西大学	(前会長校)

(2) 委員会

1) 協会賞審査委員会

今村 太朗 (委員長)	関西学院大学
阿部 博則	駒澤大学
石黒 敦子	慶應義塾大学
神崎 順一	天理大学
荘司 雅之	早稲田大学
鈴木 正紀	文教大学
古庄 敬文	西南学院大学
山内 隆文	名古屋学院大学

2) 研究助成委員会

斎藤 雅彦 (委員長)	専修大学
足立 祐輔	愛知学院大学
小泉 徹	立教大学
坂口 雅樹	明治大学
社家 彰夫	広島修道大学
<u>竹島 亮輔</u>	桃山学院大学
武山 精志	立命館大学
山田 玲子	明治学院大学

3) 国際図書館協力委員会

長 島 敏 樹 (委員長)	慶應義塾大学
今 村 太 朗	関西学院大学
大 平 龍 玄	愛知学院大学
木 村 千 鶴	広島修道大学
<u>合 田 豊 二</u>	東京農業大学
鈴 木 直 子	明治学院大学

4) 協会ホームページ委員会

野 原 文 子 (委員長)	立教大学
安 東 正 玄	立命館大学 (京都地区協議会)
梅 田 順 一	明治大学
社 家 彰 夫	広島修道大学
千 葉 久 仁 子	明治学院大学
土 屋 寛 子	東京農業大学
中 村 直 美	愛知大学 (東海地区協議会)
廣 松 亜 矢 子	熊本学園大学 (九州地区協議会)
<u>堀 口 和 弘</u>	関西大学
<u>森 保 信 吾</u>	広島工業大学 (中国・四国地区協議会)
村 上 諭 司	桃山学院大学 (阪神地区協議会)

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

(委員長館：筑波大学 (2011年9月1日～2012年7月31日)
横浜市立大学 (2012年8月1日～2013年7月31日))

① 委員館 (2011年4月1日～2013年3月31日)

委員館・常任幹事館	慶應義塾大学
委員館・常任幹事館	早稲田大学
委員館	立教大学
委員館	明治学院大学
委員館	広島修道大学
委員館	関西大学

② 『大学図書館協力ニュース』編集委員会

委員 (2011年4月1日～2013年3月31日)

伊 藤 秀 弥	立教大学
椎 名 ち か 子	明治学院大学
木 村 千 鶴	広島修道大学

③ 『大学図書館研究』編集委員会

委員

天 笠 洋 一	京都産業大学
市 古 み どり	慶應義塾大学
<u>川 崎 安 子</u>	武庫川女子大学
<u>上 田 直 人</u>	法政大学
西 脇 亜 由 子	明治大学
多 田 智 子	早稲田大学

④ 大学図書館著作権検討委員会

委員

松本和子（主査） 慶應義塾大学
莊司雅之 早稲田大学

⑤ 大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ

委員

岡野純子 慶應義塾大学
服部光泰 早稲田大学

⑥ シンポジウム企画・運営委員会

委員

市古みどり（主査） 慶應義塾大学
莊司雅之 早稲田大学

⑦ GIF (Global ILL Framework) プロジェクトチーム (2012年4月1日～)

委員

長野裕恵 慶應義塾大学

2) 日本図書館協会

① 施設会員理事

田村俊作 慶應義塾大学メディアセンター所長

② 施設会員評議員

石川巧 立教大学図書館長
秋月望 明治学院大学図書館長
今石正人 広島修道大学図書館長
北川勝彦 関西大学図書館長

③ 大学図書館部会

施設会員委員

莊司雅之 早稲田大学
関秀行 慶應義塾大学

④ 図書館年鑑編集委員

小泉徹 立教大学

7. 2011年度 ご寄付をいただいた企業

(1) 研究助成部門 (五十音順)

株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 雄松堂書店
丸善株式会社

以上 3社

(2) 国際図書館協力基金部門 (五十音順)

株式会社 カルチャー・ジャパン
株式会社 紀伊國屋書店
株式会社 極東書店
株式会社 ジュンク堂書店
株式会社 堀内カラー
株式会社 雄松堂書店
金剛株式会社
システムズ・デザイン株式会社
スエッツ インフォメーション サービス株式会社
ナカバヤシ株式会社
日本古書籍商協会
日本ファイリング株式会社
富士通株式会社
丸善株式会社

以上 14社

8. 総会議案

- 第1号議案 2011年度一般会計・特別会計決算報告（案）
- 第2号議案 協会ホームページの充実（案）
- 第3号議案 国際図書館協力委員会プログラム運営の効率化（案）
- 第4号議案 私立大学図書館協会資料の保存と「会報」の発送（案）
- 第5号議案 2012年度事業計画（案）
- 第6号議案 2012年度一般会計・特別会計予算（案）
- 第7号議案 2013年度～2014年度役員校（案）
- 第8号議案 新規加盟校および脱退校（案）

第1号議案 2011年度 一般会計・特別会計決算報告(案)

(2011年4月1日～2012年3月31日)

(1) 一般会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	A-B	備 考
会費	16,265,000	15,260,000	1,005,000	加盟大学図書館527校のうち490校分 (年会費免除37校分 1,189,000円含まず) (新規加盟校9校分含む)
雑収入	30,000	6,408	23,592	資料売上代・預金利息
その他	0	670,993	△ 670,993	第72回総会・研究大会特別会計から戻入350,236円 過年度分委員会活動費戻入320,757円
小 計	16,295,000	15,937,401	357,599	
前年度繰越金	17,489,740	17,489,740	0	
合 計	33,784,740	33,427,141	357,599	

支出の部

科 目	予算額(A)	決算額(B)	A-B	備 考
運営費	2,550,000	1,998,232	551,768	
1. 事務費	400,000	329,292	70,708	消耗品、振込手数料、協会史のデジタル化他
2. 印刷費	350,000	177,918	172,082	配付書類印刷費
3. 通信費	400,000	465,860	△ 65,860	配付書類等郵便費、宅配便代
4. 役員会費	300,000	189,450	110,550	常任幹事会、東西合同役員会他
5. 委員会費	100,000	49,870	50,130	協会賞審査委員会
6. 役員校活動費	1,000,000	785,842	214,158	会長校、部会長校、監事校
事業費	16,226,950	13,336,493	2,890,457	
1. 総会・研究大会開催支援費	1,400,000	1,400,000	0	総会開催援助金
2. 協会賞費	100,000	100,000	0	賞金(1件)
3. 講師派遣費	350,000	180,310	169,690	総会・研究大会来賓交通費、宿泊費、講師謝礼
4. 会報刊行費	1,700,000	1,262,362	437,638	会報136号、137号、テープ起こし代
5. 部会交付金	6,760,000	6,851,000	△ 91,000	東地区部会264校、西地区部会263校(@13,000)
6. 委員会活動費	750,000	475,634	274,366	研究助成委員会 国際図書館協力委員会 協会HP委員会
7. 国際図書館協力事業支援費	2,000,000	2,000,000	0	国際図書館協力委員会事業の補助
8. 海外認定研修補助費	500,000	500,000	0	11年度より国際図書館協力特別会計へ支出
9. 協会HP有料サイト利用料	166,950	122,010	44,940	2012年度分前払い
10. 協会HP運営費	500,000	313,570	186,430	維持・管理、コンテンツの作成などの外部委託費として300万円まで予備費より補填が可能
11. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援費	2,000,000	131,607	1,868,393	①年会費免除 1,189,000円(収支として計上せず) ②総会・研究大会特別招待 126,000円 ③被災校へ寄贈したブックリターン搬送費5,607円
国公立大学図書館協力費	500,000	500,000	0	
小 計	19,276,950	15,834,725	3,442,225	
予備費	14,507,790	0	14,507,790	
合 計	33,784,740	15,834,725	17,950,015	
次年度繰越金	0	17,592,416	△ 17,592,416	
総 計	33,784,740	33,427,141	357,599	

会費内訳

	学生数	会費単価	加盟数	納入予定総額	免除数	免除金額	納入数	会費合計額
A	500人以下	22,000	72	1,584,000	3	66,000	69	1,518,000
B	501～1500人	27,000	167	4,509,000	11	297,000	156	4,212,000
C	1501～3000人	32,000	116	3,712,000	9	288,000	107	3,424,000
D	3001～8000人	37,000	116	4,292,000	10	370,000	106	3,922,000
E	8001人以上	42,000	56	2,352,000	4	168,000	52	2,184,000
総 計			527	16,449,000	37	1,189,000	490	15,260,000

(2)特別会計

①研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	20万円×3社
預金利息	1,000	636	364	
雑収入	0	1,050	△ 1,050	送金手数料
小 計	601,000	601,686	△ 686	
前年度繰越金	4,981,142	4,981,142	0	
合 計	5,582,142	5,582,828	△ 686	

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	600,000	592,799	7,201	1件執行
事務費	0	1,050	△ 1,050	送金手数料
予備費	4,982,142	0	4,982,142	
次年度繰越金	0	4,988,979	△ 4,988,979	
合 計	5,582,142	5,582,828	△ 686	

②国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
基金	1,500,000	1,450,000	50,000	14社
国際図書館協力事業支援費	2,000,000	2,000,000	0	
海外認定研修補助費	500,000	500,000	0	項目新設
事業収入	600,000	400,000	200,000	
内訳			0	
1. シンポジウム参加費	250,000	0	250,000	
2. 海外集合研修参加費	350,000	400,000	△ 50,000	50,000円×8名分
預金利息	1,000	1,002	△ 2	
雑収入	0	3,990	△ 3,990	送金手数料
小 計	4,601,000	4,354,992	246,008	
前年度繰越金	5,230,137	5,230,137	0	
合 計	9,831,137	9,585,129	246,008	0

支出の部

(円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備 考
事業活動費	4,910,000	3,841,018	1,068,982	
内訳				
1. シンポジウム運営費	900,000	0	900,000	実施せず
2. 搬送事業費	1,500,000	906,563	593,437	2回(件)分
3. 海外集合研修補助金	1,260,000	2,189,071	△ 929,071	8名分
4. 海外派遣研修費	750,000	473,916	276,084	
5. 海外認定研修補助費	500,000	271,468	228,532	6名分
事務費	0	3,990	△ 3,990	送金手数料
予備費	4,921,137	0	4,921,137	
次年度繰越金	0	5,740,121	△ 5,740,121	
合 計	9,831,137	9,585,129	246,008	

③ 総会・研究大会特別会計

収入の部

(円)

科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,400,000	1,400,000	0	
大会参加費	700,000	632,000	68,000	@2,000×316名
研究大会参加費	700,000	762,000	△ 62,000	@2,000×381名
意見交換会参加費	1,200,000	1,012,000	188,000	@4,000×253名
企業関係者参加費	300,000	256,000	44,000	資料費¥12,000+意見交換会費¥244,000
総会・研究大会特別協力費	200,000	200,000	0	インフォテック使用企業@20,000×10社
東日本大震災被災地加盟館への 支援費(総会・研究大会特別招待)	0	126,000	△ 126,000	大会参加費@2000×16名分 研究大会参加費@2000×21名分 意見交換会費@4000×13名分
雑収入	0	221	△ 221	預金利息
合 計	4,500,000	4,388,221	111,779	

支出の部

(円)

科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	3,222,000	2,874,757	347,243	
①来賓、協賛企業、役員昼食費(9/1・2)	120,000	70,500	49,500	@1,500×47名
②意見交換会(9/1)	1,400,000	1,288,000	112,000	料理、飲み物 322名一式
③参加者昼食費(9/1・2)	1,200,000	1,129,500	70,500	@1,500 338名+415名=753名
④運営委員会昼食費(9/1・2)	150,000	39,000	111,000	会場校スタッフ等 @1,500×26名
⑤講師昼食費(9/1・2)	15,000	9,000	6,000	@1,500×6名
⑥会場設営費	50,000	20,000	30,000	壇上活花
⑦休憩時飲み物	169,000	147,240	21,760	ペットボトル飲み物1,224本
⑧会場運営費一式	68,000	171,517	△ 103,517	受付等臨時雇い
⑨その他看板類	50,000	0	50,000	
資料作成費	450,000	394,170	55,830	総会・研究大会冊子900部
印刷費	30,000	0	30,000	開催通知、当日配布資料等の印刷
通信費	130,000	68,460	61,540	
①開催通知	64,000	41,920	22,080	加盟校524校
②はがき・切手	10,000	4,220	5,780	発表者連絡、事務連絡用等
③資料送付(委任状校・欠席者)	56,000	22,320	33,680	委任状提出校・欠席校 279校
来場者用バッグ	600,000	680,000	△ 80,000	460個
事務局経費	68,000	20,598	47,402	
①事務用品	58,000	12,924	45,076	
記章等	10,000	0	10,000	
手提げ袋	0	0	0	
参加者名札ケース	45,000	12,276	32,724	ストラップ型(3色)
記録用USB	3,000	648	2,352	DVD-R
②記録写真	10,000	0	10,000	
③雑費	0	7,674	△ 7,674	コップ、開催通知・当日配布用資料の印刷 用紙3箱等
小 計	4,500,000	4,037,985	462,015	
予備費	0	0	0	
一般会計への戻入額	0	350,236	△ 350,236	
合 計	4,500,000	4,388,221	111,779	

[財産目録]

(円)

科	目	金額	備考
1. 財産の部	合計	28,321,516	
一般会計	普通預金	17,592,416	
特別会計（研究助成）	普通預金	4,988,979	
特別会計（国際図書館協力基金）	普通預金	5,740,121	
2. 負債の部	合計	0	
3. 差引財産の部	合計	28,321,516	

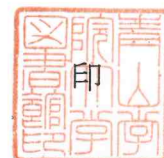
[私立大学図書館協会 会長校 立教大学図書館]

監 査 報 告 書

一般会計収支計算書ならびに特別会計収支計算書について、関係帳簿ならびに証憑書類を監査した結果、適正であることを認めます。

2012年4月9日

監事校 青山学院大学図書館



2012年4月10日

監事校 関西大学図書館



第2号議案 協会ホームページの充実（案）

1. 協会ホームページのリニューアル

以下の方針とスケジュールによりリニューアルを進める。

- (1) 登録ページ数が膨大で階層も深化・複雑化し、提供する情報が分かりにくい現在の構成を、項目を分かりやすく整理し、各地区部会・協議会サイトの項目を統一する。
- (2) サイトデザインや各ページの構成などのリニューアル原案は、ホームページ委員会が作成する。
- (3) スケジュール

2011.12	業者選定
2012. 1～3	リニューアル原案の作成
2012. 4	リニューアル原案の提示
2012. 5～7	リニューアルサイトの構築（委員会&業者）
2012. 8	リニューアルサイトのリリース

2. 講演会・講習会等の動画配信

以下の要領により 2012 年度より協会ホームページでの動画ファイル提供（ダウンロード形式）を開始する。協力いただける委員会・地区部会・地区協議会等があれば、協会ホームページでの動画ファイル提供を試行したい。

(1) 技術面

2011 年 3 月のレンタルサーバ移転による容量拡張（1TB）により、容量の大きなファイルの保存が可能になったが、「ストリーミング配信」には別途専用サーバの契約が必要となる。よって、提供手段にストリーミング配信は採用せず、現行サーバで可能な動画ファイルをダウンロードして閲覧する方式とする。

(2) 運用面

動画を協会ホームページで提供するには、インターネット公開の許諾、撮影機材の準備と撮影、撮影画像の編集など、さまざまな作業が発生する。動画ファイル作成までの作業は主催者が責任を持ち、ホームページ委員会は動画ファイルのアップロード作業を担うという役割を明確にしておく。

3. 研修会等発表資料のホームページ掲載推進

研修会等の発表資料の協会ホームページへの掲載を進める。研修会・講演会等の主催者には、発表者から資料と発表者名の公開の許諾を得るよう協力を求める。

なお、協会ホームページに質疑応答機能を搭載するには、運営体制、即ち、投稿時の投稿者・質疑内容の確認、回答者の連絡先管理、回答依頼、回答状況の把握なども整える必要があるため、まずは、発表資料の掲載を進めることとする。

第3号議案 国際図書館協力委員会プログラム運営の効率化（案）

1. 「海外集合研修」企画運営の外部委託導入

「海外集合研修」にかかわる企画運営のうち、訪問先図書館の選定と相手先担当者との折衝・事務連絡、スケジュール作成、ならびに宿泊や航空券手配などについて、2012年度より外部委託を導入し、安定的継続を図るとともに国際図書館協力委員会の業務を軽減する。委員会は研修テーマの設定や訪問地域の選定を行う。

2. 「海外集合研修」参加費徴収の廃止

これまで一人あたり 50,000 円を参加費として徴収していたが、2012年度より徴収しないこととし、応募しやすい制度に変更する。ただし、派遣者数の上限は設けることとする。

3. 「国際シンポジウム」企画・運営の外部委託導入

「国際シンポジウム」にかかわる企画運営のうち、通訳の手配、外国人講演者との交渉や交通手段・宿泊場所の手配等について 2012年度より外部委託を導入し、国際図書館協力委員会や会場校（大学で開催の場合）の業務を軽減する。

4. 「国際シンポジウム」企画を複数年度に一度の実施に変更

「国際シンポジウム」は、毎年度予算計上をしているが、必ずしも実施をしていない現状がある。最近では、2年（あるいは3年）に一度の実施実績である。委員会業務の軽減を図るために、今後は、実情に合わせ、委員会で検討し、複数年度に一度の実施とする。

第4号議案 私立大学図書館協会資料の保存と「会報」の発送（案）

1. 「保存用資料」の削減と電子媒体化の推進

私立大学図書館協会会長校の交代に伴い、引き継がれる協会関係資料（紙媒体）は、膨大な量になっている。従来、その削減および電子媒体化が検討されてきた。これまでの検討結果をふまえ、以下のとおり保存方法を変更する。

（1）会報

- 1) 製本1部を保存する。
- 2) 製本前の会報は、前年分は残部を保存し、その後は製本するまでは各5部保存する。
- 3) 電子媒体での保存
 - ・ 今後は冊子体とともにPDF版も納品とする。
 - ・ 既存の会報の電子化を進める。

（2）総会資料

- 1) 従来保存していないが、今後は保存する。
- 2) 電子媒体での保存
 - ・ 今後は冊子体とともにPDF版も納品とする。
 - ・ 既存の総会資料の電子化を進める。

（3）会長校事務引継資料

- 1) 保管規程（保管年数）を作成する。
- 2) 既存引継ぎ資料の電子化を進める

2. 会報発送の簡易化

会報発送は、発送数や発送先が細分化され煩瑣で負荷のかかる業務となっている。

会報のPDF版での納品・保管、およびホームページ上での公開も視野にいれ、以下のとおり会報発送の簡易化を図る。

（1）加盟校への一律発送

各校配布を1冊とし、希望に応じて3冊まで無料配付とする。

（現在は学生数8000人以上（54校）に2冊配付、3冊以上は有料）

（2）関係者への配付

- ・ 役員校 各1冊 ⇒（継続）
- ・ 委員、所属館1冊 ⇒（中止）
- ・ 原稿提出者、講演者各2冊 ⇒ 各1冊とする

以上

第5号議案 2012年度事業計画（案）

本協会は1930年に創立された「東京私立大学図書館協議会」を母体とし、そこに関西地区の大学が加盟するかたちで、1938年に「全国私立大学図書館協議会」としての活動を開始しました（1943年に「私立大学図書館協会」に改称）。発足以来、加盟校も増加し、2011年度は527校にまで達しています（1991年度の加盟校数は330校でしたので、20年間に1.6倍になりました）。

本協会は、私立大学図書館の発展を図ることを主たる目的とし、これに関わる調査・研究、成果の公開、研究会・講演会等の開催、機関誌の発行、対外関係活動、その他の諸行事を行っています。また、東西の各部会ならびに各委員会は研修や助成などを推進してまいりました。

これらの事業には、長い歴史のなかで培われてきた経験が蓄積されています。しかし、その一方で、私立大学図書館をめぐる環境はめまぐるしく変化しており、時宜に対応した運営体制を策定する必要があることも事実です。

そこで、本年度は、協会の活動をいっそう活性化させるために、諸事業の概要を検証し、より多くの方々が参加しやすい環境を整えること、より多くの加盟校が恩恵に浴することのできる仕組みを整えることを念頭に、運営にあたる組織や担当者等の業務整理、効率的な運営体制の構築を進め、今後の新たな事業展開の下地をつくりたいと考えます。

このような認識のもと、2012年度の協会事業として以下の事業計画を提案します。

（1）第73回総会・研究大会の開催

会 期：2012年8月30日（木）～31日（金）

当番校：慶應義塾大学

テーマ：「個性化の戦略－創造する大学図書館」

（2）東西地区部会活動の推進

加盟校の直接的な活動の場であるそれぞれの地区部会活動・研究会活動の推進が、協会事業推進に繋がるという観点から下記事業の実施推進を図る。

常任幹事会、東西合同役員会などを通じて、東西各部会の情報共有をすすめる。

①東地区部会総会、研究分科会報告大会、研修会の開催

②西地区部会総会、研究大会の開催

③西地区部会の各地区協議会における総会、研究会等研修事業並びに相互協力事業の推進

(3) 協会委員会活動の推進

委員会活動の活性化と効率化を推進する。助成、研修等については申請者が応募しやすいよう募集要領を整備する。また、委員会事業の運営について、業務委託の導入などにより、委員長校や委員の業務の効率化を推進する。

①協会賞審査委員会

授与規程改訂による積極的な申請を求め、広く業績・成果を顕彰する。

②研究助成委員会

範囲を拡大してきた各助成制度について、わかりやすく申請しやすい制度に整える。

③国際図書館協力委員会

従来からの事業の継承と充実を図りつつ、効率的な実施のありかたを検討する。

④協会ホームページ委員会

ホームページリニューアルによりページ構成を整え、情報の受発信の場としての機能を強化する。

(4) 「震災」に関する座談会の実施と配信

阪神淡路大震災、東日本大震災で得た教訓をふまえて、大学図書館の危機管理や今後の課題を明らかにするための座談会を行う。協会ホームページで記録と録画ファイルを公開する。

(5) 他機関との連携・協力

種々の関連団体・企業等との協力を図る。特に、国公立大学図書館協力委員会、国立情報学研究所等との連携・協力を推進する。

(6) 会報（第 138 号～第 139 号）の刊行

担 当：日本女子大学

(7) 組織の拡大（加盟校の拡大）

新設校を含め未加盟校への勧誘を継続する。

(8) 会務資料の整理

役員校、委員会等がそれぞれ引き継ぎ保管している資料の整理に着手する。紙媒体資料の電子媒体化を進める。

第6号議案 2012年度一般会計・特別会計予算(案)

(2012年4月1日～2013年3月31日)

(1)一般会計

収入の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
会 費	16,449,000	16,265,000	184,000	加盟大学527校(昨年度実績)
雑収入	30,000	30,000	0	預金利息他
小 計	16,479,000	16,295,000	184,000	
一般会計前年度繰越金	17,592,416	17,489,740	102,676	
合 計	34,071,416	33,784,740	286,676	

支出の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(A)	差異(A-B)	備 考
運営費	3,400,000	2,550,000	850,000	
1. 事務費	500,000	400,000	100,000	消耗品、振込手数料、過去の協会関係資料の整理・PDF化
2. 印刷費	350,000	350,000	0	配付書類印刷費他
3. 通信費	400,000	400,000	0	配付書類等郵便費
4. 役員会費	300,000	300,000	0	常任幹事会・東西合同役員会他
5. 委員会活動費	850,000	100,000	750,000	協会賞審査委員会へ10万円、研究助成、国際図書館協力、ホームページ各委員会へ25万円
6. 役員校活動費	1,000,000	1,000,000	0	会長校、部会長校、監事校活動費
事業費	18,681,000	16,226,950	2,454,050	
1. 総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,400,000	250,000	総会開催援助金(施設使用料含む)
2. 協会賞費	200,000	100,000	100,000	賞金(2件)
3. 講師派遣費	350,000	350,000	0	総会、研究大会来賓交通費、宿泊費、講師謝礼
4. 会報刊行費	1,420,000	1,700,000	△ 280,000	会報138号,139号
5. 部会交付金	6,851,000	6,760,000	91,000	東地区264校、西地区263校(@13,000)
(委員会活動費)	0	750,000	△ 750,000	(運営費に計上)
6. 国際図書館協力事業支援費	3,500,000	2,000,000	1,500,000	国際図書館協力委員会事業の補助
(海外認定研修補助費)	0	500,000	△ 500,000	(国際図書館協力委員会事業支援費に繰入)
7. 協会HP有料サーバー使用料	170,000	166,950	3,050	2013年度分前払い
8. 協会HPリニューアル費	3,000,000	500,000	2,500,000	2012年度リニューアルのためのWebサイト製作費
9. 協会HP更新サポート費	840,000	0	840,000	年間保守費用(定期更新等、リニューアル時より適用)
10. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援費	0	2,000,000	△ 2,000,000	
11. 「震災」に関する座談会の実施と公開	700,000	0	700,000	
国公私立大学図書館協力費	500,000	500,000	0	
小 計	22,581,000	19,276,950	3,304,050	
予備費	11,490,416	14,507,790	△ 3,017,374	
合 計	34,071,416	33,784,740	286,676	

(2) 特別会計

① 研究助成特別会計

収入の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
寄付金	600,000	600,000	0	
預金利息	1,000	1,000	0	
小 計	601,000	601,000	0	
前年度繰越金	4,988,979	4,981,142	7,837	
合 計	5,589,979	5,582,142	7,837	

支出の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
研究助成金	1,053,565	600,000	453,565	2件採択
事務費	1,000	0	1,000	送金手数料
予備費	4,535,414	4,982,142	△ 446,728	
合 計	5,589,979	5,582,142	7,837	

② 国際図書館協力特別会計

収入の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
基金	1,500,000	1,500,000	0	
国際図書館協力事業支援費	3,500,000	2,000,000	1,500,000	
海外認定研修補助費	0	500,000	△ 500,000	国際図書館協力事業支援費に繰入
事業収入	250,000	600,000	△ 350,000	
内訳				
1. シンポジウム参加費	250,000	250,000	0	5,000×有料50名分×1回
2. 海外集合研修参加費	0	350,000	△ 350,000	2012年度より徴収しない
預金利息	1,000	1,000	0	
小 計	5,251,000	4,601,000	650,000	
前年度繰越金	5,740,121	5,230,137	509,984	
合 計	10,991,121	9,831,137	1,159,984	

支出の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
事業活動費	6,300,000	4,910,000	1,390,000	
内訳				
1. シンポジウム運営費	1,950,000	900,000	1,050,000	1回分、参加者100名
2. 搬送事業費	1,500,000	1,500,000	0	2回分
3. 海外集合研修費	1,600,000	1,260,000	340,000	5名分
4. 海外派遣研修費	750,000	750,000	0	
5. 海外認定研修補助費	500,000	500,000	0	50,000×10人分
事務費	4,000	0	4,000	送金手数料
予備費	4,687,121	4,921,137	△ 234,016	
合 計	10,991,121	9,831,137	1,159,984	

③ 総会・研究大会特別会計 第73回(2012年度)

収入の部

備考欄()内は第72回予算 (円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
総会・研究大会開催支援費	1,650,000	1,400,000	250,000	意見交換会会場費分を増額
総会参加費	700,000	700,000	0	@2,000×350名(@2,000×350名)
研究大会参加費	700,000	700,000	0	@2,000×350名(@2,000×350名)
意見交換会参加費	1,800,000	1,200,000	600,000	@6,000×300名(@4,000×300名)
企業関係者参加費	400,000	300,000	100,000	資料費,意見交換会費 @8,000×50人(@6,000×50人)
総会・研究大会特別協力費	200,000	200,000	0	インフォデスク使用企業@20,000×10社(@20,000×10社)
雑収入	0	0	0	
合 計	5,450,000	4,500,000	950,000	

支出の部

(円)

科 目	12年度予算(A)	11年度予算(B)	差異(A-B)	備 考
運営費	4,124,000	3,222,000	902,000	
1. 来賓、協賛企業、役員昼食費(8/30・31)	90,000	120,000	△ 30,000	@1,500×30人×2日(@1,500×40人×2日)
2. 意見交換会(8/31)	2,100,000	1,400,000	700,000	料理、飲み物 @6,000×350人(@4,000×350人)
3. 意見交換会(8/31)会場費一式	250,000	0	250,000	会場料、音響照明費、ステージ等
4. 参加者昼食費(8/30・31)	1,200,000	1,200,000	0	@1,500×400人×2日(@1,500×400人×2日)
5. 運営委員会昼食費(8/30・31)	120,000	150,000	△ 30,000	@1,500×40人×2日(@1,500×50人×2日)
6. 講師昼食費(8/30・31)	15,000	15,000	0	@1,500×10人(@1,500×10人)
7. 会場設営費一式	80,000	50,000	30,000	会場吊看板、壇上活花
8. 休憩時飲み物	169,000	169,000	0	@130×1,300本(@130×1,300本)
9. 会場運営費一式	50,000	68,000	△ 18,000	学生アルバイト代など
10. その他看板類	50,000	50,000	0	会場前看板他
資料作成費	450,000	450,000	0	総会・研究大会冊子900部(900部)
印刷費	30,000	30,000	0	開催通知、当日レジュメ等の印刷
通信費	130,000	130,000	0	
1. 開催通知	64,000	64,000	0	@80×800(@80×800)
2. はがき・切手	10,000	10,000	0	発表者連絡、事務連絡用等
3. 資料送付(委任状校・欠席者)	56,000	56,000	0	委任状提出校、欠席者@160×350(@160×350)
来場者用バッグ	0	600,000	△ 600,000	(@1,500×400)
事務局経費	716,000	68,000	648,000	
1. 事務用品	80,000	58,000	22,000	
記章等	10,000	10,000	0	来賓、受賞者用
手提げ袋	40,000	0	40,000	@80×500
参加者名札ケース	30,000	45,000	△ 15,000	吊下げ型名刺サイズ(4色)
記録用USB	0	3,000	△ 3,000	2.記録 に組み入れ
2. 記録関連費用	386,000	10,000	376,000	
記録媒体等	1,000	10,000	△ 9,000	記録媒体(DVD-R等)
テープ起こし	280,000	0	280,000	@28,000×10h(総会・研究大会当日の出張録音含む)
カメラマン委託	105,000	0	105,000	総会・研究大会当日の出張撮影委託
3. 雑費	250,000	0	250,000	
クリアファイル	200,000	0	200,000	@400×500
雑費	50,000	0	50,000	
小計	5,450,000	4,500,000	950,000	
予備費	0	0	0	
一般会計へ戻入	0	0	0	
合 計	5,450,000	4,500,000	950,000	

2012年度 会費納入額

区 分		A	B	C	D	E	
学 生 数 (人)		500以下	501~1,500	1,501~3,000	3,001~8,000	8,001以上	
会 費	基礎会費 (円)	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
	賛助会費 (円)	0	5,000	10,000	15,000	20,000	
	合 計 (円)	22,000	27,000	32,000	37,000	42,000	
							合 計
東地区 (校)		33	72	65	59	35	264
西地区	東海地区	6	21	8	9	7	51
	京都地区	7	11	10	11	4	43
	阪神地区	12	22	13	17	8	72
	中国・四国地区	6	20	8	10	0	44
	九州地区	8	21	12	10	2	53
	小計 (校)	39	95	51	57	21	263
合 計 (校)		72	167	116	116	56	527
会費合計 (円)		1,584,000	4,509,000	3,712,000	4,292,000	2,352,000	16,449,000

第7号議案 2013年度～2014年度役員校（案）

会長校 立命館大学

東地区部会

部会長校 明治大学

理事校 専修大学 (研究部担当)

〃 東京都市大学 (分科会更新担当)

〃 清泉女子大学 (分科会月例担当)

〃 東北福祉大学 (東北・北海道地区担当)

監事校 立教大学 (前会長校)

西地区部会

部会長校 愛知学院大学 (東海地区協議会)

理事校 中部大学 (東海地区協議会・会則第13条第2項)

〃 奈良産業大学 (京都地区協議会・会報担当)

〃 流通科学大学 (阪神地区協議会)

〃 四国大学 (中国・四国地区協議会)

〃 久留米大学 (九州地区協議会)

監事校 広島修道大学 (前部会長校)

第 8 号議案 新規加盟校および脱退校（案）

(1) 2012 年度新規加盟校：9 校

東地区	5 校	聖マリアンナ医科大学	2012 年 4 月 9 日受理
		亀田医療大学	2012 年 5 月 1 日受理
		星槎大学	2012 年 6 月 4 日受理
		清泉女学院大学	2012 年 6 月 11 日受理
		横浜創英大学	2012 年 7 月 10 日受理
西地区	4 校	四條畷学園大学	2012 年 1 月 31 日受理
		沖縄科学技術大学院大学	2012 年 2 月 17 日受理
		天理医療大学	2012 年 2 月 20 日受理
		サイバー大学	2012 年 5 月 10 日受理

(2) 2012 年度脱退校：3 校

東地区	なし		
西地区	3 校	福岡医療福祉大学	2012 年 1 月 5 日受理
		鳥取環境大学	2012 年 3 月 8 日受理
		神戸ファッション造形大学	2012 年 3 月 29 日受理

2012 年度加盟校数

東地区	269 校
西地区	264 校
合計	533 校